

令和3年度新型コロナウイルス感染症対策事業に係る効果検証一覧

R4.10未時点

担当課	1. 事業の名称および事業の始期・終期								2. 目的・内容等				3. 予算執行状況(単位:円)				4. 事業実施による感染拡大防止等への効果	
	No	事業の名称	事業始期			事業終期			総事業費	市負担額	新型コロナ地方創生交付金充当額	その他国・県補助金額	効果	具体的な理由				
産業振興課	1	大竹市内企業支援事業	令和3年4月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の状況が悪化した市内中小企業者に委託先(商工会議所)が専門の相談員を派遣し、相談を受ける等の支援を実施するもの。				414,700	189,700	225,000	0	2.効果的であった	事業継続などに不安を抱える事業者(8事業者で相談11件)に対して専門家が課題を整理し、アドバイスを実施した。相談を受けた企業では、倒産・廃業した事業者はいない。				
自治振興課	2	タクシー事業者運行維持給付金	令和3年11月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少しているタクシー事業者に対し、公共交通としてのタクシー事業の運行維持を図るため、タクシー1台当たり12万円を給付するもの。				5,400,000	0	5,400,000	0	2.効果的であった	路線バス・集合タクシーなど、公共交通の担い手であるタクシー事業者を経済的側面から支援することで、市民の生活の足を確保できた。				
産業振興課	3	飲食事業者誘客サービス支援事業	令和3年11月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少している飲食事業者が行う誘客サービスに対し、補助金を給付するもの。また、誘客サービスを行うに当たり感染症対策として、感染症対策用品を交付するもの。				623,480	23,480	600,000	0	2.効果的であった	新型コロナウイルス感染症により大打撃を受けた飲食店を市民や市内企業が一体感を持って応援できる環境を構築できた。				
企画財政課・生涯学習課・環境整備課	4	公共施設洗面台自動水洗浄事業	令和3年11月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の三新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項(10)その他留意事項3)社会機能の維持として、職員の感染対策のため、不特定多数が利用する公共施設の洗面台を自動水洗浄するもの。				2,121,900	1,900	2,120,000	0	2.効果的であった	不特定多数の人が利用する図書館(13か所)及び斎場(8か所)について直接手で触れずに手洗いができるよう洗面台を自動水洗浄した。これにより、接触機会が減り、感染リスクが軽減した。				
企画財政課・生涯学習課	5	Web会議システム等導入事業	令和3年11月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の三新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項(10)その他留意事項3)社会機能の維持として、テレビ会議等を行う設備を整備するもの。				7,441,610	1,610	7,440,000	0	2.効果的であった	職員と外部の人の接触機会が減り、感染リスクが軽減した。				
生涯学習課	6	図書消毒器導入事業	令和3年11月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の三新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項(10)その他留意事項3)社会機能の維持として、感染対策のため図書消毒器を整備するもの。				205,590	590	205,000	0	2.効果的であった	不特定多数の人が利用する図書館で、利用者が安心して本を借りることができ、感染リスクも軽減した。				
総務課	7	デジタルサイネージ導入事業	令和3年11月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の三新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項(10)その他留意事項3)社会機能の維持として、感染対策のため、来庁者と職員の接触機会の低減、及び来庁者への感染対策の徹底を周知するデジタルサイネージを導入するもの。				1,947,000	47,000	1,900,000	0	2.効果的であった	新型コロナウイルス感染症対策の放送を実施し、来庁者に向けた感染対策の啓発、来庁時の感染対策の徹底をした。また、これまで来庁者向けの庁舎における行事業内について、据付型の掲示板に担当課職員が紙媒体等による掲示を行っていたが、本サイネージを利用することで、担当課職員が掲示板に掲示することがなくなり、職員同士の不要な接触機会が減少した。				
都市計画課	8	キャンプ場キャッシュレス導入事業	令和3年11月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の三新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項(10)その他留意事項3)社会機能の維持として、感染対策のため、利用料の収受にキャッシュレス決済を導入用のWi-Fiを整備するもの。				381,700	1,700	380,000	0	2.効果的であった	キャッシュレス導入により、対面での受付に比べて、感染リスクを抑えることができた。 周知等を行い、キャッシュレス決済を促進していきたいと考える。				
企画財政課	9	公共的空間安全・安心確保事業	令和3年11月	令和4年3月	新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の三新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項(10)その他留意事項3)社会機能の維持として、感染対策のため、感染症対策用品を購入するもの。				2,342,166	103,166	2,239,000	0	2.効果的であった	不特定多数の人が利用する市内公共施設10か所にアルコールなどの感染症対策用品を整備することで、感染リスクが軽減に資することができた。				
保健医療課	10	疾病予防対策事業費等補助金	令和3年4月	令和4年3月	(健(検)診結果利活用に向けた情報標準化整備事業)住民等の接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、健診内容の共有化を目的とした健診機関から自治体へ提出する健診結果要フォーマットに対応するシステム改修を行うもの。				938,000	0	469,000	469,000	2.効果的であった	健診内容の共有化を目的としたシステム改修を行ったため、マイナンバーを活用した健診結果の確認等が容易となったうえ、住民等の接触機会を減らし新型コロナウイルス等の感染リスクを低減できた。				
保健医療課	11	健(検)診結果等の様式の標準化整備事業	令和3年4月	令和4年3月	住民等の接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染のリスクを低減するため、健診内容の共有化を目的とした健診機関から自治体へ提出する健診結果要フォーマットに対応するシステム改修を行うもの。				554,500	4,500	550,000	0	2.効果的であった	健診内容の共有化を目的としたシステム改修を行ったため、マイナンバーを活用した健診結果の確認等が容易となったうえ、住民等の接触機会を減らし新型コロナウイルス等の感染リスクを低減できた。				
保健医療課	12	疾病予防対策事業費等補助金	令和3年4月	令和4年3月	(健(検)診結果利活用に向けた情報標準化整備事業)住民等の接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染のリスクを低減するため、健診内容の共有化を目的とした自治体から中間サーバに登録するフォーマットに対応するシステム改修を行うもの。				1,033,000	5,000	340,000	688,000	2.効果的であった	健診内容の共有化を目的としたシステム改修を行ったため、マイナンバーを活用した健診結果の確認等が容易となったうえ、住民等の接触機会を減らし新型コロナウイルス等の感染リスクを低減できた。				

1. 事業の名称および事業の始期・終期										2. 目的・内容等	3. 予算執行状況（単位：円）				4. 事業実施による感染拡大防止等への効果	
担当課	No	事業の名称	事業始期			事業終期			総事業費		市負担額	新型コロナ地方創生交付金充当額	その他国・県補助金額	効果	具体的な理由	
保健医療課	13	健（検）診情報連携システム整備事業	令和3年4月			令和4年3月				610,000	10,000	600,000	0	2.効果的であった	健診内容の共有化を目的としたシステム改修を行ったため、マイナポータルを活用した健診結果の確認等が容易となったうえ、住民等の接触機会を減らし新型コロナウイルス等の感染リスクを低減できた。	
保健医療課	14	疾病予防対策事業費等補助金	令和3年4月			令和4年3月				158,000	0	53,000	105,000	2.効果的であった	定期予防接種結果のマイナンバー連動を行ったことで、住民等の接触機会を減らすことができ、新型コロナウイルス感染のリスクの低減に繋がった。	
保健医療課	15	予防接種法に基づく定期接種に係るマイナンバー整備事業	令和3年4月			令和4年3月				332,875	875	332,000	0	2.効果的であった	定期予防接種結果のマイナンバー連動を行ったことで、住民等の接触機会を減らすことができ、新型コロナウイルス感染のリスクの低減に繋がった。	
福祉課	16	保育対策総合支援事業費補助金	令和3年4月			令和4年3月				1,987,960	841,960	276,000	870,000	2.効果的であった	指標を達成することは出来なかったが、感染症対策の強化により感染リスクを減らす一定の効果はあった。	
福祉課	17	保育対策総合支援事業費補助金	令和3年4月			令和4年3月				1,070,740	320,740	250,000	500,000	2.効果的であった	指標を達成することは出来なかったが、施設利用者等の接触機会を減らすことにつながり、感染リスクを減らす一定の効果はあった。	